

# 知ってほしい 里親のこと

問 県西宮こども家庭センター (0798・71・4670)

## 里親はどうして大切なの？

子供たちが健やかに成長していくためには、特定の大人(養育者)との愛着関係が必要です。血のつながりは無くても、安定した愛着関係を育むことで、子供に自己肯定感が生まれ、自分らしく生きていくことができます。

保護者の病気や貧困、虐待などのさまざまな事情で、実家庭で生活できない子供は全国で約4万5000人、兵庫県では約1500人います。

里親制度は、このような子供を家庭に迎え入れ、深い愛情と理解をもって養育する「子供のための」大切な制度です。



## 里親家庭 いろいろなかたち

### 養育里親

子供(要保護児童:原則0歳~18歳)を家庭に迎え入れ、一定期間養育する里親。じっくりと子供の成長を見守ることができます

### 養子縁組里親

養子縁組を希望する人が、養子縁組の必要な子供を養育する里親。戸籍上も親子関係を結ぶことができます

### 季節・週末里親

正月や夏休み、週末などに数日から1週間程度、施設で暮らす子供を家に迎え入れます



新

## 里親家庭で ショートステイ利用の受入

今年度から、市の「子育て家庭ショートステイ事業」を利用する子供を、里親家庭で受け入れることができるようになりました

子育て家庭ショートステイ事業 家族の病気や出産等で、子供の養育が一時的に困難となったときに、市の指定する施設等で子供を預かる事業

## — 里親制度説明会・相談会 —

### 日時・会場

7月16日(土) 10:00~11:45...浜脇公民館  
9月15日(木) 10:00~11:45...鳴尾公民館

■ 里親ができること、里親体験談等。説明会後は、個別相談会を実施

## 総合教育センター附属西宮浜義務教育学校 学校説明会 開催

「せかい」「じぶん」「ふるさと」をコンセプトに9年一貫教育を行う西宮浜義務教育学校の学校説明会を開催します。募集対象は全学年を予定しています。ぜひ、ご参加ください。

- 1年生からの外国語教育、5年生からの中学校教師による教科担任制など、先進的な取組を行っています。通学区域特認校制度で、市内在住であれば校区外からも通学することができます



日時	会場	定員
8月20日(土)	午前10時~	男女共同参画センター ウェーブ 20人
	午後2時~	西宮浜義務教育学校 50人
8月21日(日)	午前10時~	塩瀬公民館 20人
	午後2時~	山口公民館 30人

※約1時間半程度。各家庭からの参加人数は1人としています

申込 各回先着順。7月25日午前9時から電話で学校改革課。市のホームページからも申込可



問 学校改革課 (0798・35・3800) (HP) 53531003

8/5 (金)

## 西宮湯川記念 こども科学教室

子供たちに科学に親しんでもらい、科学する心を培うことを目的に、科学工作などを体験する「西宮湯川記念こども科学教室」を開催します。ぜひ、ご参加ください。



令和元年(2019年)実施の「ホシズナで星座を作ろう」の様子→

日時 8月5日(金) 第1部...10:30~12:30、第2部...13:30~15:30

会場 フレンテホール 対象 小・中学生 参加費 無料

定員 各部120人。多数の場合抽選 申込 7月25日までに市のホームページ



(HP) 72184360

## 西宮と湯川博士のつながり

市は、日本人初のノーベル賞受賞者である湯川秀樹博士が西宮在住時に「中間子論」を提唱したことになみ、「西宮湯川記念事業」を実施しています。詳しくは市のホームページに掲載しています。



(HP) 12468349

問 地域学習推進課 (0798・35・5166)

## 夏休みイベント情報冊子

## みやたんとうようかいむらのなつやすみ

スタンプラリーを同時開催 7/23(土)~8/28(日)

自由研究 役立ち情報も

西宮観光協会は、夏休み期間中に市内で開催される親子・子供向けイベント情報を紹介する「みやたんとうようかいむらのなつやすみ」を発行します。楽しい夏休みのお出掛けに、ご活用ください!



冊子の内容は同協会ホームページで順次公開 ※市内保育所・認定こども園・幼稚園、公立小学校で7月中旬から個別配布(保育所は3歳児クラス以上)



問 西宮観光協会 (0798・31・7821)

高校生 募集

## まちづくりを市に提案 Youth委員会

市内在住・在学の高校生で組織するYouth委員会は、市の課題や自ら提案する企画テーマについて定期的に意見交換を行い、委員会でもまとめた意見や取組を市に提案します。

8月からの活動開始に向けて、メンバーになりませんか。

まずはHPを見てね

開催期間・頻度 8月~来年2月。月1回程度

申込 7月31日までに市のホームページ



問 青少年施策推進課 (0798・31・5415) (HP) 85222680

堀江さんと懇談する機会をいただきました



冒険家の堀江謙一さんが3月26日にサンフランシスコを出航し、69日の航海を経て、6月4日に西宮浜に無事到着されました。帰港セレモニーでは、地元市長として堀江さんをお迎えし、次のメッセージを伝えました。一つは、ヨットの上から宮つ子と交信し、その好奇心を大いに刺激してくださったこと。海を渡った堀江さんの行動が、国境という人間社会が作ったものは、大自然においては無関係なんだと感じさせてくれたこと。そして何よりも、83歳での挑戦は大きな勇気を与えてくれた、それらのことへの感謝です。

実際に堀江さんとお会いすると、少年のような気持ちを持ったまま年を重ねられた、まさに「永遠の少年」のような人でした。西宮浜に降り立ったときも、少年のように目をきらきらさせていたのがとても印象的でした。さて、新西宮ヨットハーバーは1995年に開港し、約六百隻の船が停泊可能な西日本最大級の施設で、3年前には、全日本学生ヨット選手権大会が開催されました。

さわやかな海風が気軽に体感できる西宮浜は、西宮の魅力の一つです。今後、その魅力をより高めていくように努めていきたいと思えます。

海猫と 永遠の少年 帰還せり  
西宮市長 石井登志郎

石井市長の てくてく句 歳時記  
今月の一旬!